



【訃報】 IPG Photonics 創業者 バレンティン・ガポンツェフ博士 逝去のお知らせ

2021年10月25日

IPG Photonics は、ファイバーレーザー産業の父であり、産業製造の変革に寄与し、革新的なレーザー技術の産業化を手掛けた創設者兼会長兼元CEOの Dr. Valentin Gapontsev (バレンティン P. ガポンツェフ博士)の死去を発表しました。

最高経営責任者のユージン・シェルバコフ博士は、次のように述べています。「バレンティンの死去は、IPGコミュニティだけではなく、フォトンクス業界全体が失ったものは大きいことを意味しています。バレンティンの技術革新、ファイバーレーザーの機能に対する戦略的ビジョン、起業家精神により、レーザーは、費用効果の高さが広く認められ、信頼性が高く、効果的なツールとなり、大量生産において世界的に適用されるようになりました。ファイバーレーザー業界の父として高く評価されたバレンティンのリーダーシップと独自の戦略により、IPG Photonics は急速な技術開発の最前線に立つことができました。バレンティンが残した思いは私たちの心に生き続け、常に新しいものを追求する後押しとなるでしょう。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。」

ガポンツェフ博士(82)は、1990年に IPG Photonics の前身となる研究所を設立しました。ガポンツェフ博士は会社の設立以来 IPG Photonics の会長を務め、2021年4月までCEOに就任していました。ガポンツェフ博士の技術革新とビジネスビジョンは、世界中で6,000人以上を雇用する垂直統合型企業の創設につながりました。ガポンツェフ博士は、100件を超える特許の発明者であり、発表した研究論文は200本以上に及びます。2006年には、New England において、Ernst&Young® Entrepreneur of the Year Award(工業製品およびサービス部門)を受賞し、2009年には、Laser Institute of America より Arthur L. Schawlow 賞を受賞しました。2011年には、科学技術のロシア連邦全国賞を受賞し、アメリカ光学会のフェローに選ばれました。2010年、SPIEはレーザーが発明されてから50年間、レーザーに多大な貢献をした28人の“Laser Luminaries”の1人としてガポンツェフ博士を挙げました。

IPG Photonics 取締役会のリードインディペンデントディレクターであるジョン・ピーラーは、次のように述べています。「ガポンツェフ博士は IPG Photonics の情熱的なリーダーであり、関わったすべての人たちがたどることができる軌跡を残してくれました。指導者そして友人として彼はいつも寛大であり、多くの人々の生活をより良い方向に導いた偉大な存在です。」



IPG Photonics について

IPG Photonics Corporationは、主に材料加工やその他のアプリケーションで使用される高出力ファイバーレーザーおよび増幅器のリーディングカンパニーです。同社は、ファイバーレーザーを大量生産において最適なツールにすることをミッションとして掲げています。IPG Photonics は、他種レーザーや非レーザーツールと比較してコスト効率が高く、優れたパフォーマンス、信頼性、使いやすさを提供することで、ユーザーの生産性向上やコスト削減を実現します。IPG Photonics は、S&P 500® Index のメンバーで、本社はマサチューセッツ州オックスフォード、世界中に30カ所以上の拠点があります。詳細については、Webサイトをご覧ください。

www.ipgphotonics.com

本件に関するお問い合わせ:

Eugene Fedotoff

Director of Investor Relations

IPG Photonics Corporation

508-597-4713

efedotoff@ipgphotonics.com